

HONDA '17~'22 CB1100EX (2BL-SC65)専用

車体番号 SC65-1500001~SC65-1999999

警告

- 取付けは取扱説明書に沿って正しく取付けてください。取付け方法を間違えると火災・故障などの原因となります。
- 取付け前に必ずバッテリーのマイナス側のターミナルコードを外して、キーOFFである事を確認してください。
- LEDチップは触れたり汚さないでください。汚れの付着は熱溜まりによるLEDチップの焦げの原因となります。
汚れによるLEDバルブの損傷については保証の対象外となりますので取扱いには十分にご注意ください。
- 本製品は精密機器ですので取扱いには充分ご注意ください。落したり、配線を無理に引っ張ったりしないでください。誤った取扱いは故障の原因となったり、怪我や火傷、人命にかかわる重大な事故を引き起こす危険性があります。またスパークや絶縁不良、ショートにより本製品の故障や車両火災の原因となりますので充分ご注意ください。
- **本製品の分解・改造は絶対に行わないでください。**分解・改造した製品の保証は受けられません。
- 点灯中のヘッドライト内のLED発光を直視しないでください。視覚障害の原因となります。
- 点灯中や消灯直後にレンズに水をかけないでください。急な温度変化でレンズやLEDバルブの破損の原因となります。また、LEDバルブ本体と後方のファン取付けステー、コントローラーユニットは高温になりますので触らないでください。

注意

- 本製品は、HONDA '17~'22 CB1100EX (2BL-SC65)専用です。**※適合車種以外には取り付け出来ません。**
- 本製品はオートバイ専用となっておりますので四輪自動車への使用はできません。四輪車用は別製品で販売しております。
- 紙や布で覆ったり燃えやすい物の近くで点灯させないでください。火災や異常加熱を引き起こす恐れがあります。また、可燃スプレー、シンナー等燃えやすい物や引火する危険のある物の近くでは点灯しないでください。
- 点灯した状態で取付けは行わないでください。故障や火傷の原因となります。
- 本製品は生活防水ですが完全防水ではありません。コントローラーユニットから出ているカプラーはビニールテープや自己融着テープなどを巻くかコーキング剤などで防水処理をしてください。必要以上に水で濡らす事は避けてください。
- 高圧洗浄機による洗車を行う際は本製品に直接高圧洗浄が当たらないようにしてください。
- LEDバルブやコントローラーユニットを落したり、強い衝撃を与えるなどしないでください。破損や性能の低下、寿命を縮めるだけではなく、ケガの原因にもなります。
- **LEDバルブの組み付けには、この  グリス マークで示した箇所に必ず付属の導熱グリスを塗ってください。**
- 防水ファンを覆い隠さないでください。ファン後方には吸い出した空気が流れる十分なスペースを確保してください。
- ネジ部の緩み防止にネジロックをご使用ください。また定期的な増締めを行ってください。
- 取付けは専門知識と技術が必要です。熟練したメカニックのいる指定整備工場などで行ってください。
- ご使用前に必ず光軸の調整を行ってください。対向車の視界の妨げになり、交通事故を誘発する恐れがあります。詳しくは道路運送車両の保安基準を参照ください。
- 本製品の取付けをした事により車両製造メーカーの保証が受けられない場合があります。
- 本製品の使用により生じた故障・事故などの損害については、当社で一切責任を負いかねます。また、修理の際に生じる脱着工賃やその他諸費用につきましては、当社で一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 取付け作業中または使用中に少しでも異常を感じたら、ご購入の販売店または当社サービス課までお問い合わせください。

製品の主な特長・仕様

- **車検対応！**
本製品は車検対応品です。車検適合基準の光度15,000カンデラに対して当社にて34,100カンデラを計測しております。添付の日本車両検査協会発行の成績書にCB1300SBの灯体で測定した最高光度が記載されております。
- **ノーマルLEDよりも明るい！**
ノーマルのLEDヘッドライトの消費電力と比較してルーメン値で約3倍の明るさです。
- **省電力設計！**
消費電力はHi / Lo 各30wです。アイドリング時の発電量が高いのでバッテリー上がりの心配がありません。
- **信頼のCREE社製LED採用！**
発光体には耐久性、信頼性の高いCREE社製XLamp XP-L LEDsを使用しています。
- **Hi/Lo切り替え！**
Hiビーム、Loビームにそれぞれ3個のLEDを配置してHi/Lo切り替えが可能です。
- **いきなり明るい素早い点灯！**
HIDと違い電源投入直後からフルパワー点灯します。またHIDのように徐々に発光色が変化する事はありません。
- **防水電動ファン採用！安心の冷却システムで常に明るい！**
LEDで発生する熱をロスなくアルミ放熱板に伝えて防水電動ファンで冷却する事で長時間連続点灯しても熱の影響を受ける事無くフルパワーで明るい光が持続します。

仕様

- 定格電圧…DC13.8v
- 消費電力…30W(Hiビーム) / 30w(Loビーム)
- 色温度…6000/3000k
- 使用LED…CREE社製 XLamp XP-L LEDs

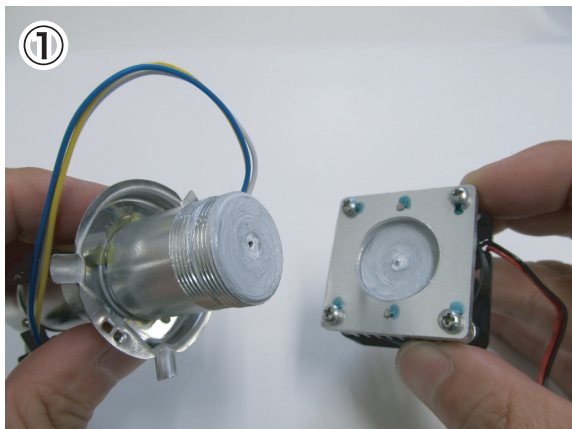
構成部品

- ①コントローラーユニット(30/30w用) DOW-3055 × 1
- ②ヘッドライトレンズユニット × 1
- ③ヘッドライト接続ハーネス × 1
- ④導熱グリス × 1
- ⑤コントローラー用両面テープ × 1
- ⑥LEDバルブ(H4-Hi/Lo) × 1
- ⑦ゴムキャップ(70mm) × 1
- ⑧ショートバルブフック × 1
- ⑨エレクトロタップ(白) × 1

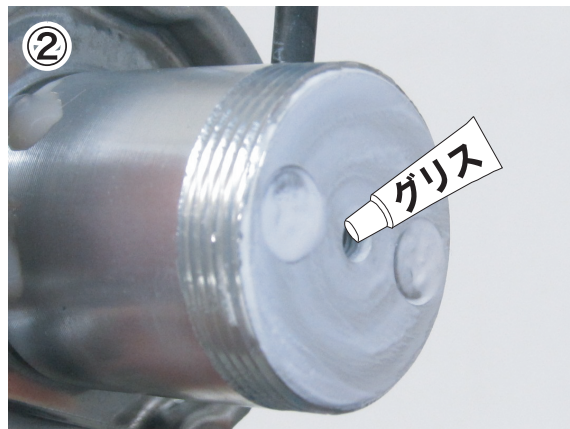


以下の①～⑥はメーカー出荷時の梱包状態で既に施工済みとなっておりますので分解不要！

① LEDバルブからヒートシンク&ファンを外します。
反時計回りに3回転させれば外れます。



② LEDバルブ後部にはグリス(部品表④)を塗ります。



③ ノーマルのバルブスプリングフックを外して
ショートバルブフック(部品表⑧)を取付けます。



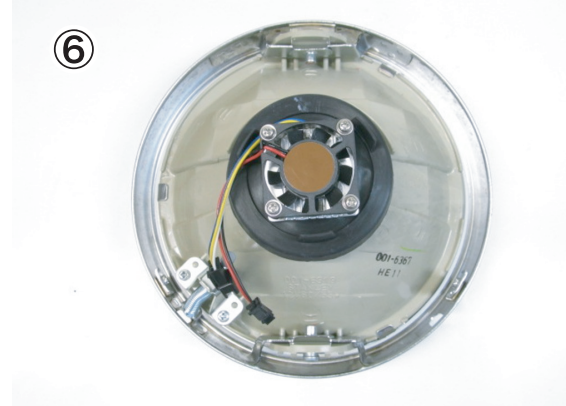
④ LEDバルブを取り付けます。



⑤ ゴムキャップ(部品表⑦)を取付けます。
※ゴムキャップでLEDバルブのコードを押し
つぶさないでください。

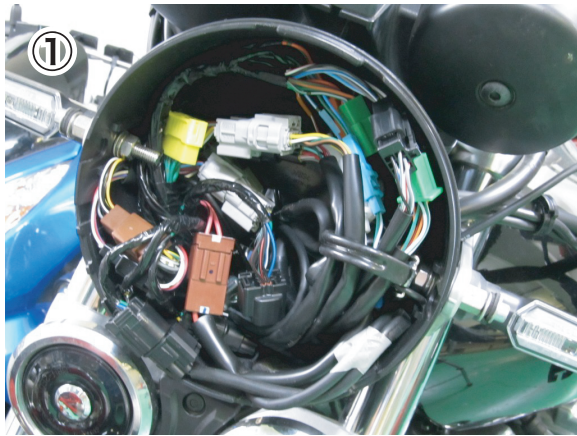


⑥ ①と逆の手順でヒートシンク&ファンを取付けます。
組付けネジ部は細目ですので破損には注意してください。
ネジ部はP1mmで板厚3mmですので約3回転絞めこみます。



ヘッドライトの組み換え

①ヘッドライトレンズを取り外します。



②リムとLEDヘッドライトを分割します。
画像の点線で囲った部品は再利用します。



③ 部品表②のレンズをリムに取り付けます。②で外したネジを使って元と同じ様に組付けます。



ヘッドライト接続ハーネスの取付け方法 ①～⑦



- ① ヘッドライトケースを取り外し、内部のハーネス、カプラー類をヘッドライトケースの外へ出します。



- ② ヘッドライトケースを取り外します。

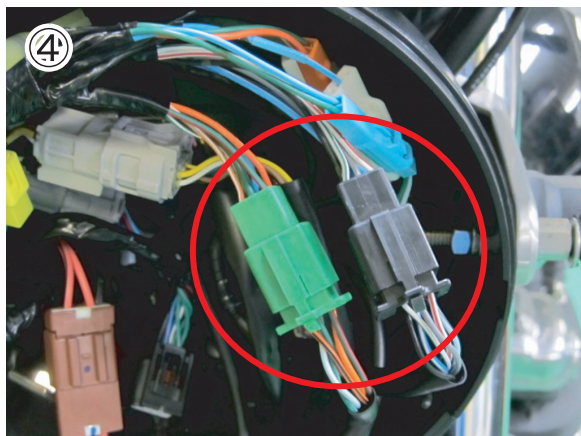
画像の赤丸で示した部分を切除し、電動ファンが穴から見える様にします。



- ③ 取り出した防水カプラーのハーネス（メーターハーネスやグリップヒーターハーネス）に自己融着テープを巻きます。

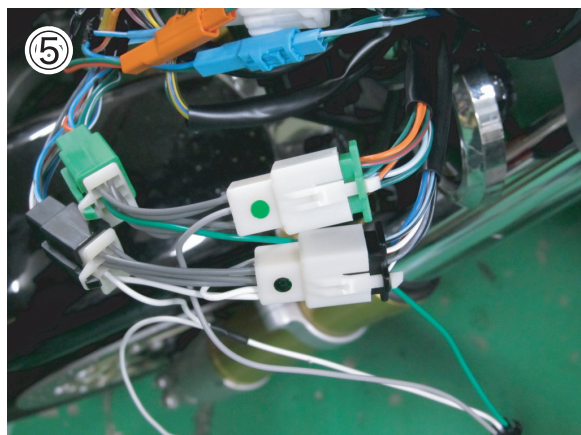
防水カプラーのハーネスはヘッドライトケースの外に出し、防水カプラーのハーネス以外のはヘッドライトケース内に戻します。

ヘッドライトケースを車体に戻します。



- ④ 左スイッチBOXから出ている配線を
たどってヘッドライトケース内にある
左の画像の丸で囲った緑6Pと黒4P
カプラーを分割します。

※画像はCB1100RSの物を使用しております。
黒カプラーの形状が6Pになっていますが、
実際の車両では黒カプラーは4Pです。

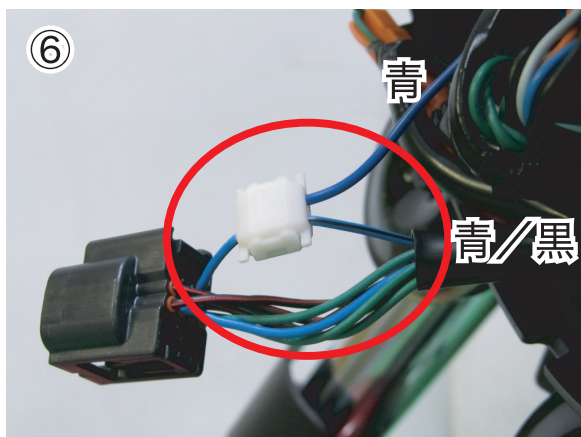


- ⑤ ヘッドライト接続ハーネス（部品表③）を
画像の様に割り込ませます。

※黒カプラー側には黒シールの貼られた方を、
緑カプラー側には緑シールの貼られた方を
間違えない様に注意してください。

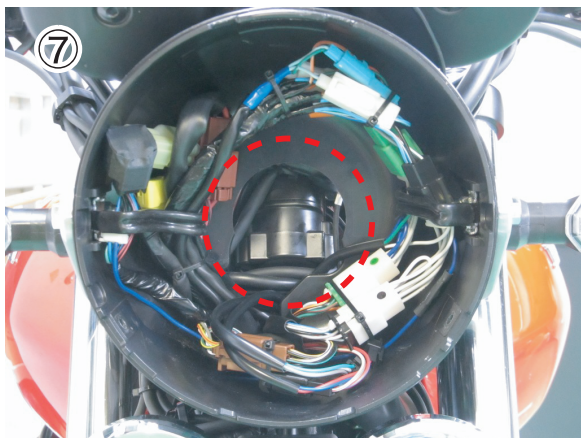
間違えて接続した状態でキーONにすると
車両側のヒューズが飛び故障します。

※画像はCB1100RSの物を使用しております。
黒カプラーの形状が6Pになっていますが、
実際の車両では黒カプラーは4Pです。



- ⑥ ノーマルLEDヘッドライトに接続されていた
防水8P黒カプラーの青／黒線に
ヘッドライト接続ハーネス（部品表③）の
青線をエレクトロタップで接続します。

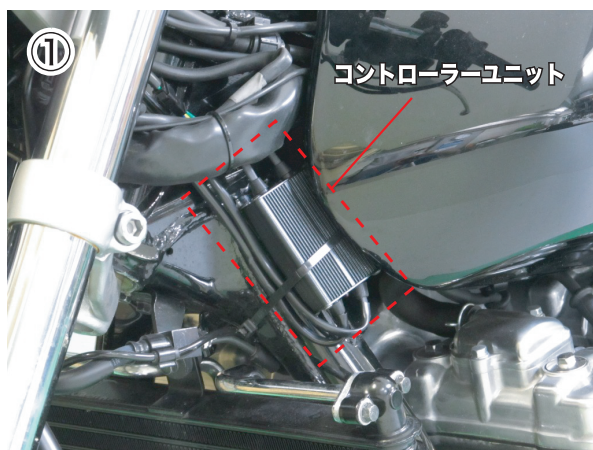
ヘッドライト接続ハーネスの取付けが終わったら、
緑・白・青コードをヘッドライトケース後方
の穴から外に出します。



- ⑦ ヘッドライトケース内のハーネスは画像の様に中央部にスペースを空けてドーナツ状にして電動ファンのスペースを確保してください。

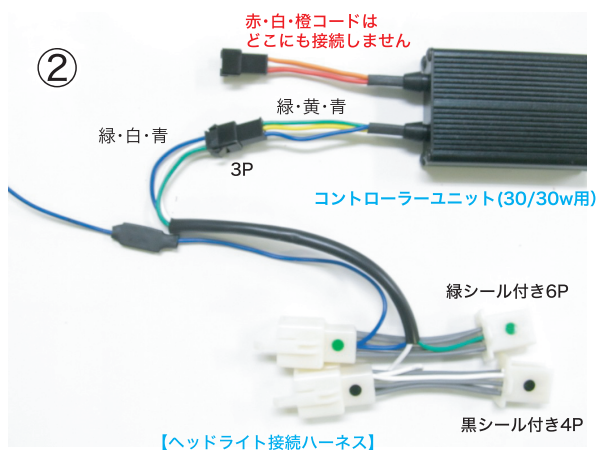
電動ファンとヘッドライトケースの間にハーネスやカプラーが挟まった状態で取付けると、電動ファンが圧迫されて正常に回転出来ずに冷却不足によりLEDが焼けてしまい点灯不良になります。
 この場合保証の対象外となり有償修理となります。

コントローラーユニットの取付け ①～④



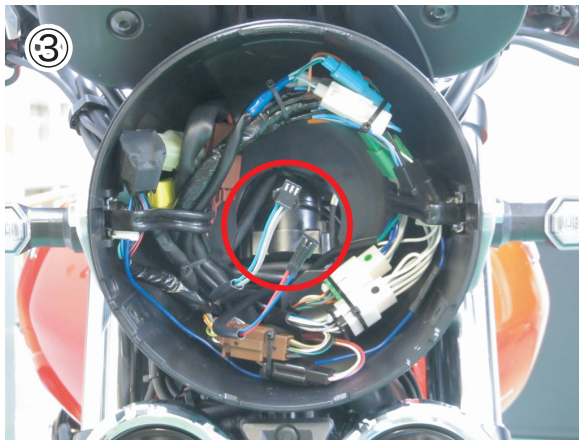
- ① コントローラーユニットは、左の画像のフレーム左側に両面テープで貼り付けます。

脱落防止の為、結束バンドで固定する事をお勧め致します。

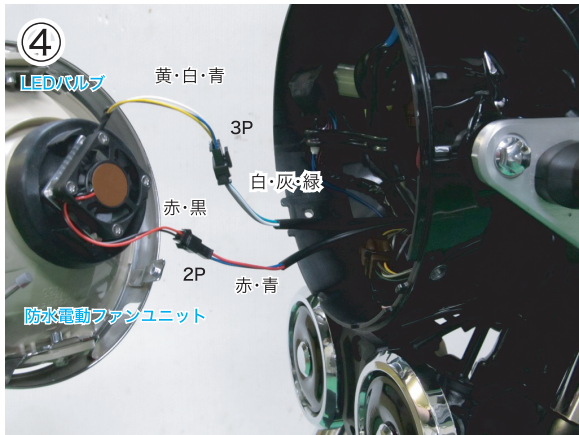


- ② コントローラーユニットの緑・黄・青とヘッドライト接続ハーネスの3Pカプラーを接続します。

※赤・白・橙はどこにも接続しません。



- ③ コントローラーユニットの
白・灰・緑ハーネス(3P)と、
赤・青ハーネス(2P)を
ヘッドライトケース後方の穴から
中に通します。



- ④ コントローラーユニットの
白・灰・緑ハーネス(3P)とLEDバルブを、
赤・青ハーネス(2P)と電動ファンを接続し
ヘッドライト本体を取付けます。

光軸調整・車検について

当社にてBANZAI製ヘッドライトテスターを使用して光軸の測定を行い車検適合品である事を確認しております。
車検合格基準値の150hcdに対して本製品は341hcdの最高光度がございます。
取り付け後はLED対応のヘッドライトテスターにて光軸の調整を行ってください。

